神奈川県微生物検査情報

神奈川県衛生研究所

第 367 号

令和 5 年 7 月 24 日発行
病原体検出は令和5 年5 月分

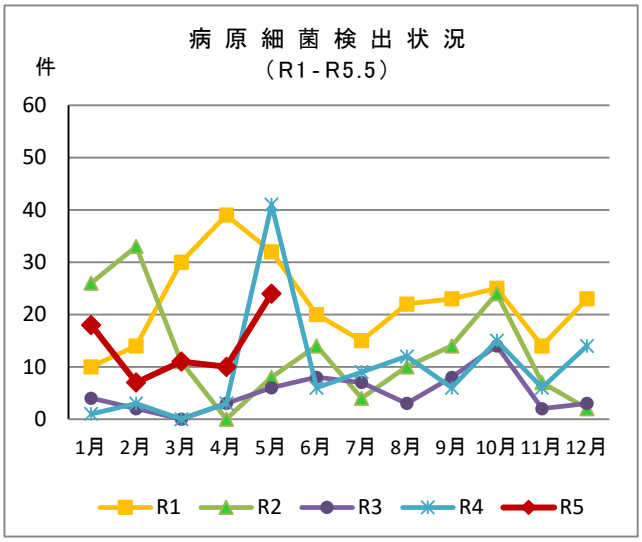
表 1 病原体検出状況（保健所等別）－令和 5 年 5 月

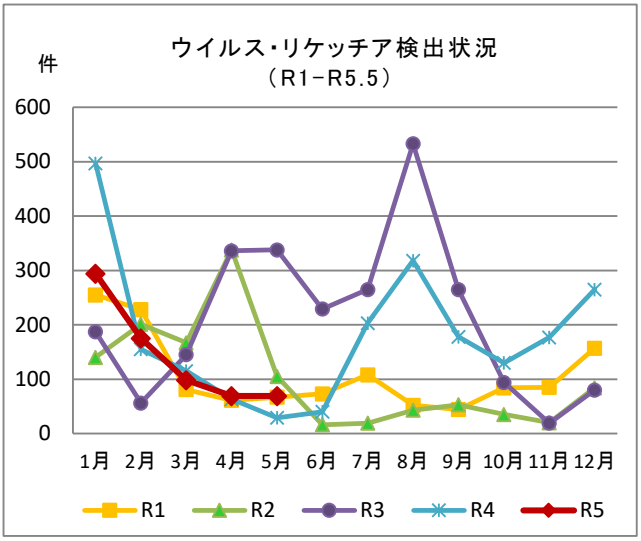
		感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査														病原体定点				その他の医療機関	合計
		平塚保健福祉事務所	平塚保健福祉事務所 秦野センター	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	寒川町	その他の行政	計	小児科	インフルエンザ	眼科	基幹		
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)							3							3						3
	その他の大腸菌 ※															1					1
	サルモネラ O4群					1									1						1
	カンピロバクター ジェジュニ	2	1			1		3							7						7
	黄色ブドウ球菌									2					2						2
	A群溶血性レンサ球菌			2				2				5			9						9
	クラミジア トラコマティス									1					1						1
	計	2	1	2		2		8		3		5			23	1					24
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH3															1	1				2
	インフルエンザ B															6	1				7
	コクサッキー A4					3									3						3
	コクサッキー A10															1					1
	アデノ 1											2			2						2
	アデノ 2															1					1
	アデノ（型未決定）										1	1			2						2
	単純ヘルペス 1															1					1
	水痘・帯状疱疹										1				1						1
	サイトメガロ					2									2						2
	ノ ロ				3			1		4					8						8
	SARS-CoV-2													39	39						39
	計				3	5		1		4	2	3		39	57	10	2				69
合 計		2	1	2	3	7		9		7	2	8		39	80	11	2				93

※ その他の大腸菌：EHEC(VTEC)･ETEC･EIEC･EPEC･EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

〈検出状況〉

5 月の病原体検出数は 93 件、細菌は 24 件、ウイルス・リケッチアは 69 件であった。





○ 病原体定点の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が1件、ウイルスが 10 件、インフルエンザ定点からウイルスが 2 件検出された。

○ 保健所等別の病原体検出状況は表 1 のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—令和 5 年 5 月

	感染症														〈食中毒様〉有症苦情含む	〈依頼検査〉保菌者検査	合計
	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	百日咳	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	マイコプラズマ肺炎	細菌性髄膜炎	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	淋菌感染症	その他			
検査検体数					13			14	3						61	1439	1530
腸管出血性大腸菌(EHEC)					3												3
その他の大腸菌 ※									1								1
サルモネラ O4群															1		1
カンピロバクター ジェジュニ															7		7
黄色ブドウ球菌															2		2
A群溶血性レンサ球菌								9									9
クラミジア トラコマティス																1	1
計					3			9	1						10	1	24

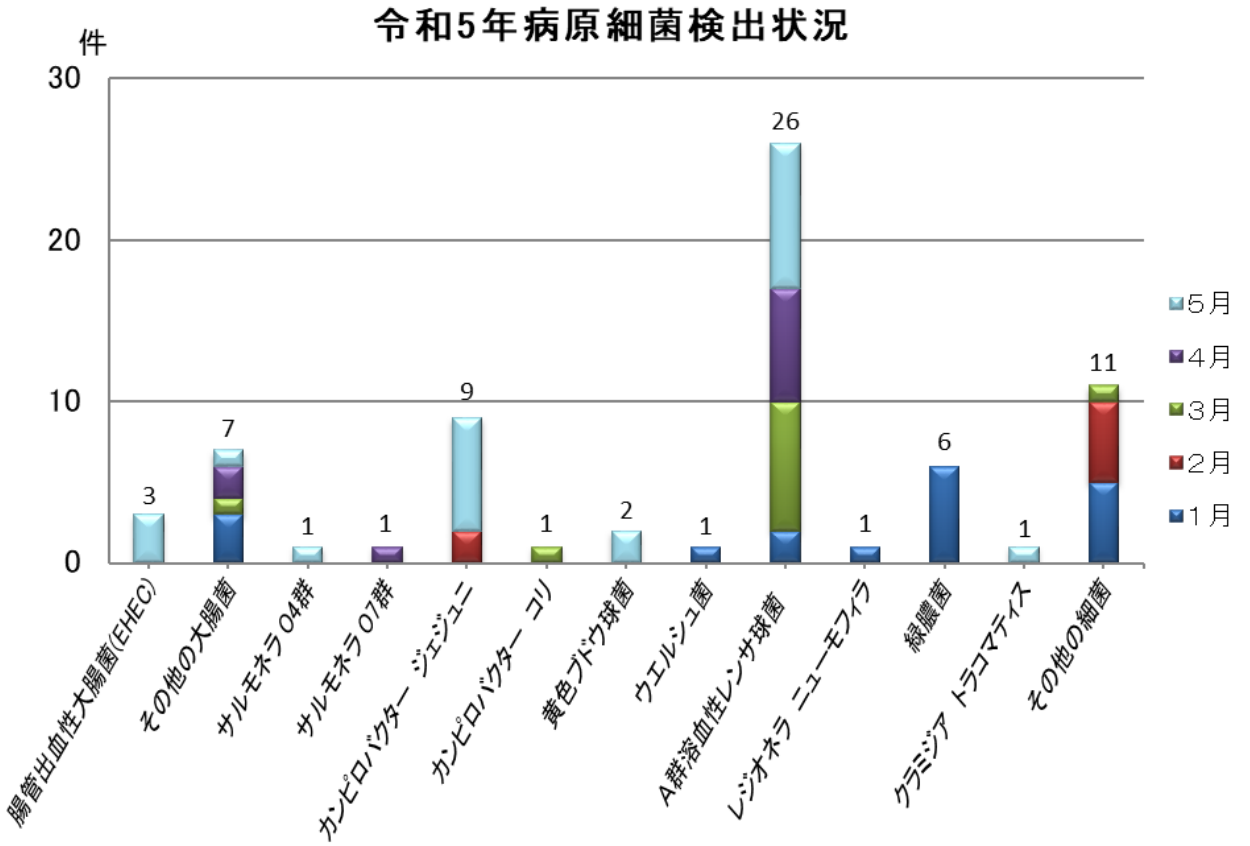
※ その他の大腸菌: EHEC(VTEC)･ETEC･EIEC･EPEC･EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

- ○ 腸管出血性大腸菌感染症患者届出に伴う検査で、13 検体のうち 3 検体で腸管出血性大腸菌が陽性となった(O157:2 検体、O26:1 検体)。
- ○ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の調査では、14 検体のうち 9 検体から A 群溶血性レンサ球菌が検出された。血清型の内訳は、T12 が 4 検体、T1 が 3 検体、TB3264 が 1 検体、UT が 1 検体であった。
- ○ 感染性胃腸炎調査では、3 検体中 1 検体からその他の下痢原性大腸菌が検出された。
- ○ 食中毒様事例調査では、61 検体中1検体からサルモネラ O4 群、7検体からカンピロバクター ジェジュニ、1 例 2 検体から黄色ブドウ球菌(エンテロトキシン C、コアグラーゼⅢ)が検出された。
- ○ 依頼検査のうち、1 例 8 検体中 1 検体からクラミジア トラコマティスが検出された。

表3　病原細菌検出状況（月別）—令和４年５月～令和５年５月

	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	令和４年累計	１月	２月	３月	４月	５月	令和５年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	2		3	5	3	1		3	17					3	3
腸管病原性大腸菌（EPEC）			1	1					2						
その他の大腸菌　※	3	4	2	1		2	1	2	17	3		1	2	1	7
サルモネラ O4群					1				1					1	1
サルモネラ O7群						4			5				1		1
サルモネラ O8群					1	1			2						
サルモネラ O9群		1							1						
エロモナス ハイドロフィラ	1								1						
カンピロバクター ジェジュニ	2		2	1		6	3	7	21		2			7	9
カンピロバクター コリ	1					1			2			1			1
黄色ブドウ球菌														2	2
ウエルシュ菌	31								31	1					1
A群溶血性レンサ球菌				2	1		1	1	7	2		8	7	9	26
レジオネラ属菌		1							1						
レジオネラ ニューモフィラ	1		1	2			1	1	8	1					1
緑 膿 菌										6					6
クラミジア トラコマティス														1	1
その他の細菌										5	5	1			11
合　　計	41	6	9	12	6	15	6	14	116	18	7	11	10	24	70

※ その他の大腸菌：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）


令和5年病原細菌検出状況
件
30
20
10
0
3
7
1
1
9
1
2
1
26
1
6
1
11
腸管出血性大腸菌(EHEC)
その他の大腸菌
サルモネラ O4群
サルモネラ O7群
カンピロバクター ジェジュニ
カンピロバクター コリ
黄色ブドウ球菌
ウエルシュ菌
A群溶血性レンサ球菌
レジオネラ ニューモフィラ
緑膿菌
クラミジア トラコマティス
その他の細菌
5月
4月
3月
2月
1月

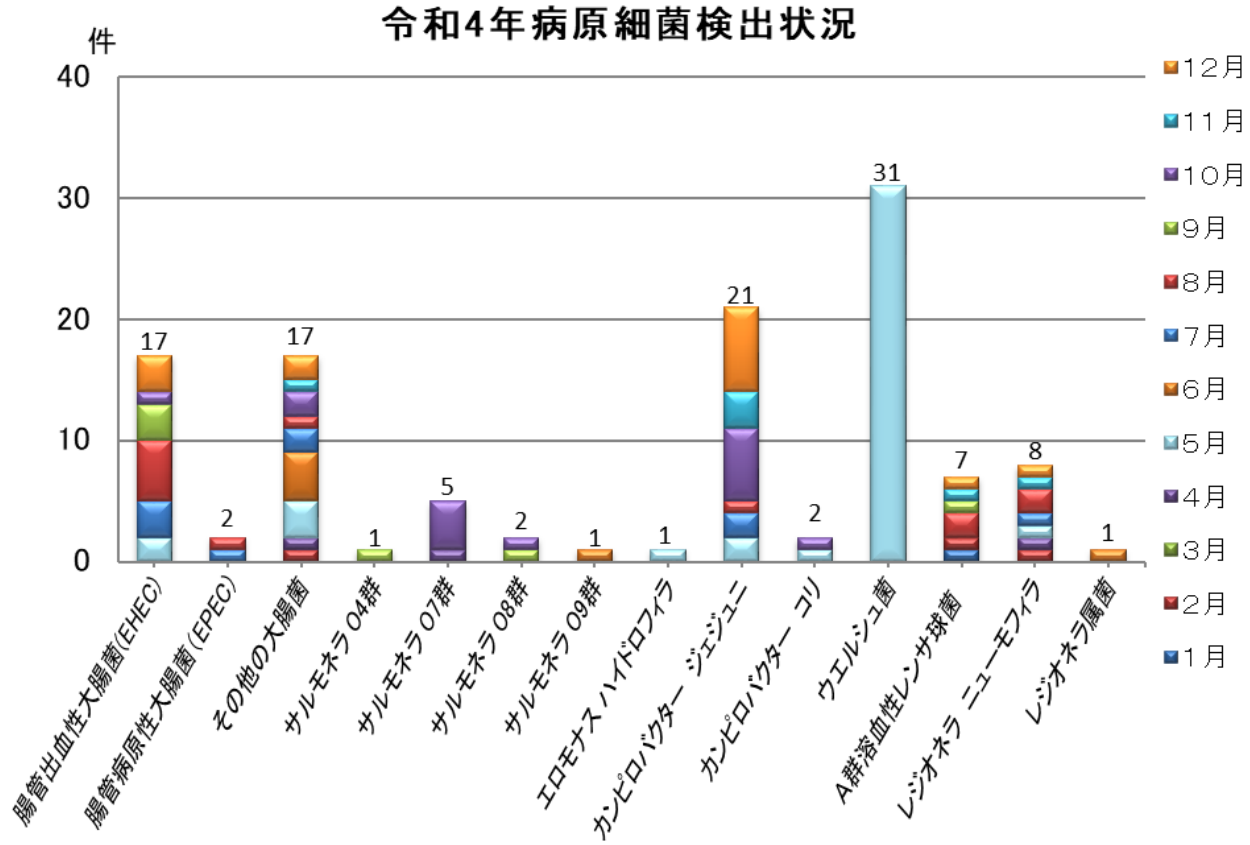

令和4年病原細菌検出状況
件
40
30
20
10
0
17
2
17
1
5
2
1
1
21
2
31
7
8
1
腸管出血性大腸菌(EHEC)
腸管病原性大腸菌(EPEC)
その他の大腸菌
サルモネラ O4群
サルモネラ O7群
サルモネラ O8群
サルモネラ O9群
エロモナス ハイドロフィラ
カンピロバクター ジェジュニ
カンピロバクター コリ
ウエルシュ菌
A群溶血性レンサ球菌
レジオネラ ニューモフィラ
レジオネラ属菌
12月
11月
10月
9月
8月
7月
6月
5月
4月
3月
2月
1月

表4 ウイルス・リケッチア検出状況（臨床診断別）―令和 5 年 5 月

	感染症																食中毒様（有症苦情含む）	合計
	A型肝炎	E型肝炎	つつが虫病	デング熱	急性脳炎	麻しん	風しん	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ様	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	その他		
検査検体数			8		5	3		8	7		1	1	15		3	50	55	156
インフルエンザ AH3													2					2
インフルエンザ B													7					7
コクサッキー A4					3													3
コクサッキー A10																1		1
アデノ 1								2										2
アデノ 2								1										1
アデノ（型未決定）									2									2
単純ヘルペス 1																1		1
水痘・帯状疱疹															1			1
サイトメガロ					2													2
ノ ロ																	8	8
SARS-CoV-2																39		39
計					5			3	2				9		1	41	8	69

○ 急性脳炎患者 1 例 5 検体中 3 検体からコクサッキーウイルス A4 型（咽頭ぬぐい液、便、尿）、2 検体からサイトメガロウイルス（咽頭ぬぐい液、尿）が検出された。
○ 咽頭結膜熱患者 8 例中 2 例からアデノウイルス 1 型、1 例からアデノウイルス 2 型が検出された。
○ 感染性胃腸炎患者 7 例中 2 例から下痢症の原因となるアデノウイルスが検出された。
○ 無菌性髄膜炎患者 3 例 3 検体中 1 例 1 検体（髄液）から水痘・帯状疱疹ウイルスが検出された。
○ ヘルペス性口内炎患者 2 例中 1 例からコクサッキーウイルス A10 型、1例から単純ヘルペスウイルス1型が検出された。
○ 食中毒様事例調査では、55 検体について検査を実施したところ、8 検体からノロウイルスが検出された。

【インフルエンザについて】
○ 神奈川県
インフルエンザ患者 8 例中 1 例からインフルエンザウイルス AH3、6 例からインフルエンザウイルス B が検出された。
○ 横須賀市
インフルエンザ様事例の検査で、7 検体中 2 検体からインフルエンザウイルスが検出された。内訳はインフルエンザウイルス AH3 が 1 検体、インフルエンザウイルス B が 1 検体であった。

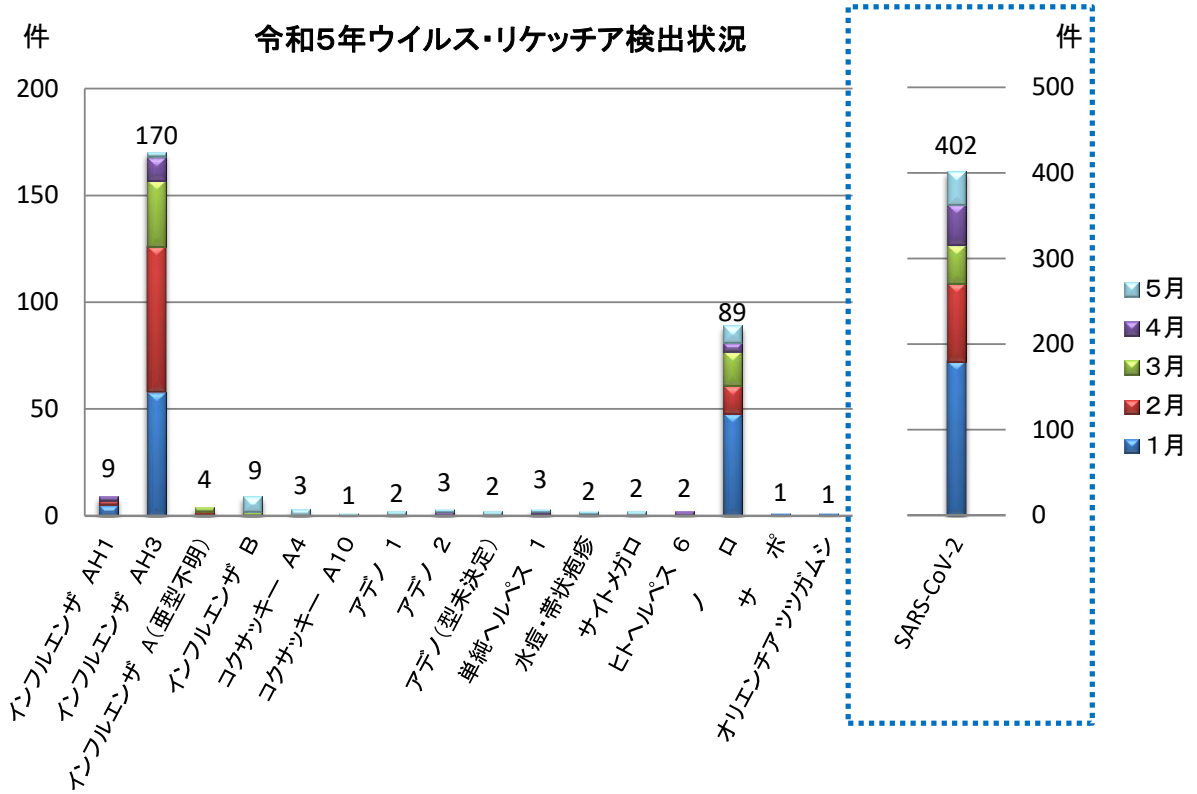
【新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）について】
○ 神奈川県
医療機関で検出された SARS-CoV-2 陽性 39 検体について全ゲノム解析を実施したところ、オミクロン BA.5 系統が 4 検体（Clade22B：3, Clade22E：1）、XBB 系統が 32 検体（Clade22F：19, Clade23A：7, Clade23B：6）、判定不能 4 検体であった。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況（月別）―令和４年５月～令和５年５月

	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	令和４年累計	１月	２月	３月	４月	５月	令和５年累計
インフルエンザ AH1 ※1										5	2		2		9
インフルエンザ AH3							1	21	22	58	68	31	11	2	170
インフルエンザ A（亜型不明）										1	1	2			4
インフルエンザ B												2		7	9
R S						2		1	3						
コクサッキー A4														3	3
コクサッキー A6			5	16	12	2			36						
コクサッキー A10														1	1
パレコ A1 ※2					1		2		3						
パレコ A3 ※2			1	1					2						
ラ イ ノ		1	1						3						
ムンプス									1						
アデノ 1														2	2
アデノ 2													2	1	3
アデノ 4				1					1						
アデノ（型未決定）				2					3					2	2
単純ヘルペス 1												1	1	1	3
水痘・帯状疱疹					1		2	8	11			1		1	2
E B									1						
サイトメガロ														2	2
ヒトヘルペス 6									1				2		2
ヒトヘルペス 7					1				2						
ノ ロ	5	2	8			3	2	13	33	48	13	16	4	8	89
サ ポ	1	5	1	1				1	9	1					1
アストロ									1						
デ ン グ						1			1						
SARS-CoV-2	22	32	187	297	163	120	162	213	2018	180	91	45	47	39	402
オリエンチア ツツガムシ						2	8	8	18	1					1
リケッチア ジャポニカ	1								1						
合 計	29	40	203	318	178	130	177	265	2170	294	175	98	69	69	705

※1 インフルエンザ AH1：インフルエンザ AH1pdm09を含む

※2 パレコ A1～A5：ヒトパレコウイルスの表記をパレコウイルスA型と変更（国際ウイルス分類委員会における改名による）


令和5年ウイルス・リケッチア検出状況
件
200
150
100
50
0
9
170
4
9
3
1
2
3
2
3
2
2
2
89
1
1
500
400
300
200
100
0
402
5月
4月
3月
2月
1月
インフルエンザ AH1
インフルエンザ AH3
インフルエンザ A(亜型不明)
インフルエンザ B
コクサッキー A4
コクサッキー A10
アデノ 1
アデノ 2
アデノ(型未決定)
単純ヘルペス 1
水痘・帯状疱疹
サイトメガロ
ヒトヘルペス 6
ノ
サ
ポ
オリエンチア ツツガムシ
SARS-CoV-2

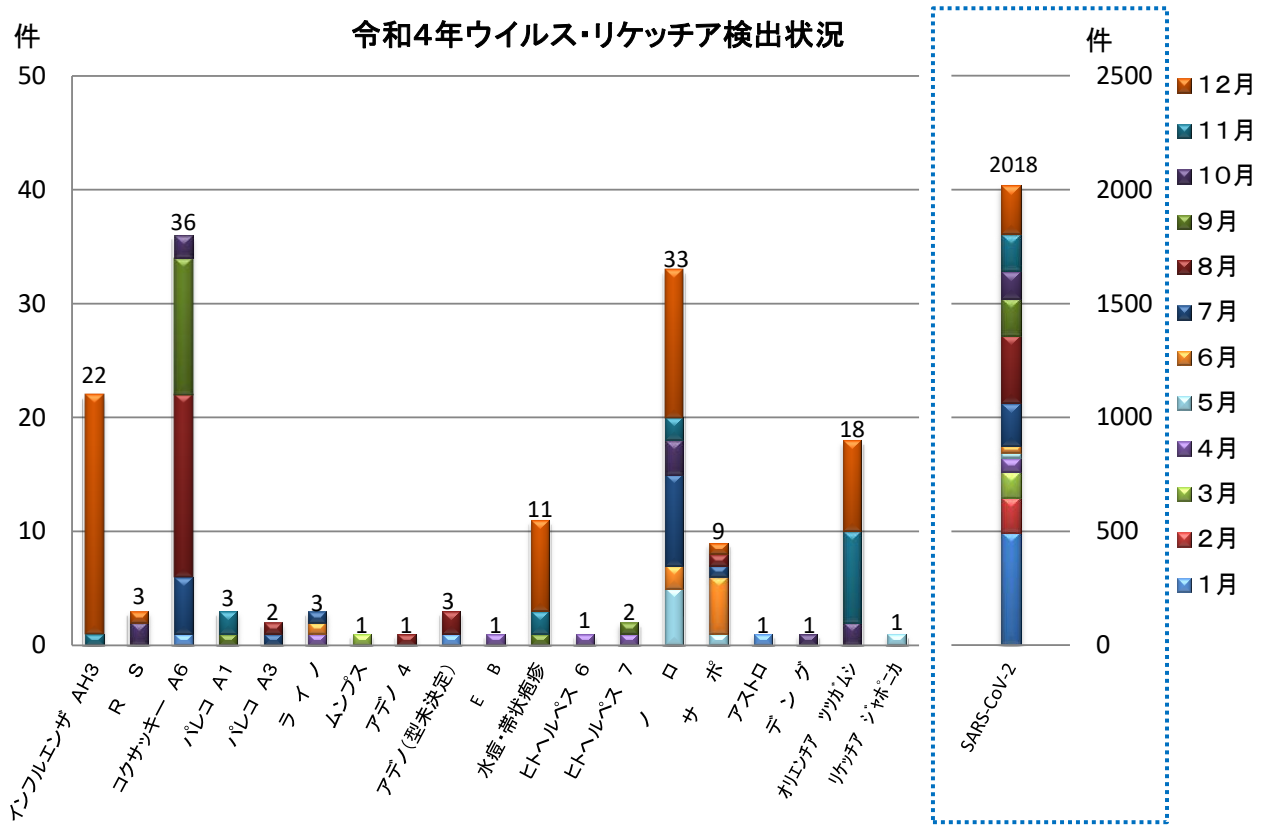

令和4年ウイルス・リケッチア検出状況
件
50
40
30
20
10
0
22
3
36
3
2
3
1
1
3
1
11
1
2
33
9
1
1
18
1
2500
2000
1500
1000
500
0
2018
12月
11月
10月
9月
8月
7月
6月
5月
4月
3月
2月
1月
インフルエンザ AH3
R
S
コクサッキー A6
パレコ A1
パレコ A3
ライノ
ムンプス
アデノ 4
アデノ(型未決定)
E
B
水痘・帯状疱疹
ヒトヘルペス 6
ヒトヘルペス 7
ノ
サ
ポ
アストロ
デング
オリエンチア ツツガムシ
リケッチア ジャポニカ
SARS-CoV-2

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—令和 5 年 5 月

	病原細菌検出数および検査検体数													
	食品						環境							
	5月			1-5月累計			5月				1-5月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数	8	87		51	169	2	4	29	12	6	4	52	66	40
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群														
サルモネラ O7群														
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ														
エロモナス ハイドロフィラ				2									1	
エロモナス ソブリア														
エロモナス ハイドロフィラ／ソブリア														
エロモナス キャビエ				2										
カンピロバクター ジェジュニ														
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ／コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 2群														
レジオネラ ニューモフィラ 3群								2				2		
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群								1				1		
レジオネラ ニューモフィラ 6群														
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群														
レジオネラ ニューモフィラ 9群														
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群														
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ アニサ														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計				4				3				4	1	

※：河川水を含む。

※2： EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。

○ 環境 浴槽水等検査 29 件中、3 検体よりレジオネラ ニューモフィラが検出された。血清型は、SG3 が 2 検体、SG5 が 1 検体であった。